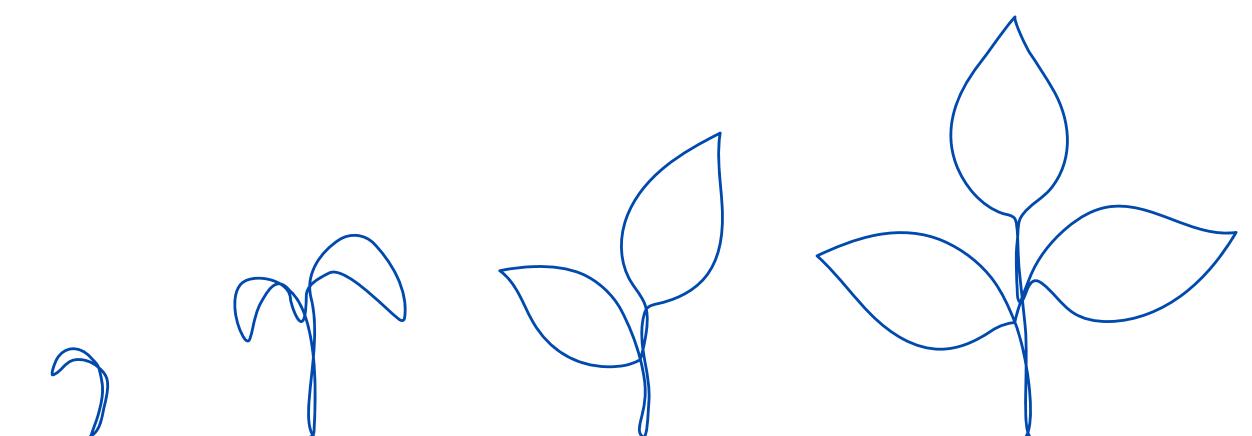




スキャルピング

基礎学習講座





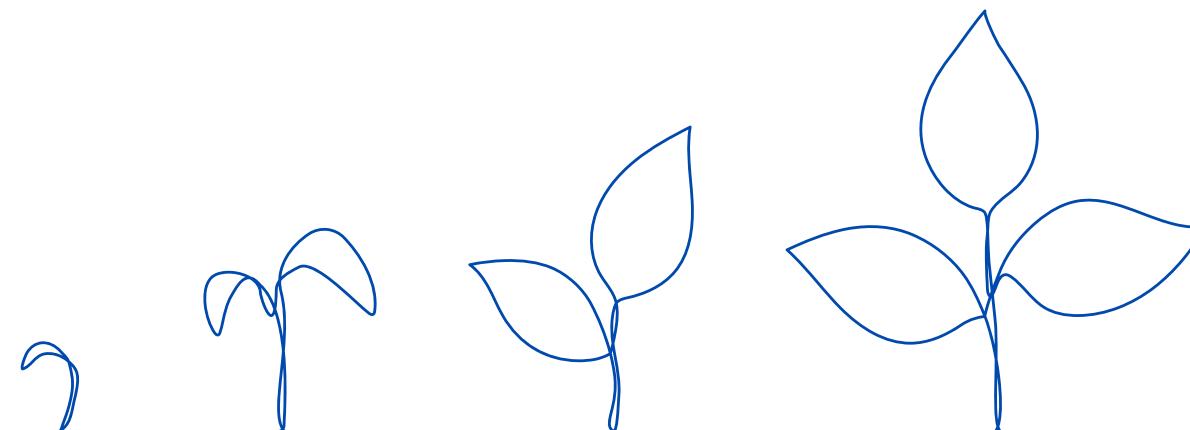
スキャルピングとは

数秒から数分程度の短い時間でポジションを保有し、わずかな値幅を狙って利益を積み重ねていくトレード手法です。

1日に何度も取引を繰り返すことが多く、一般的には、

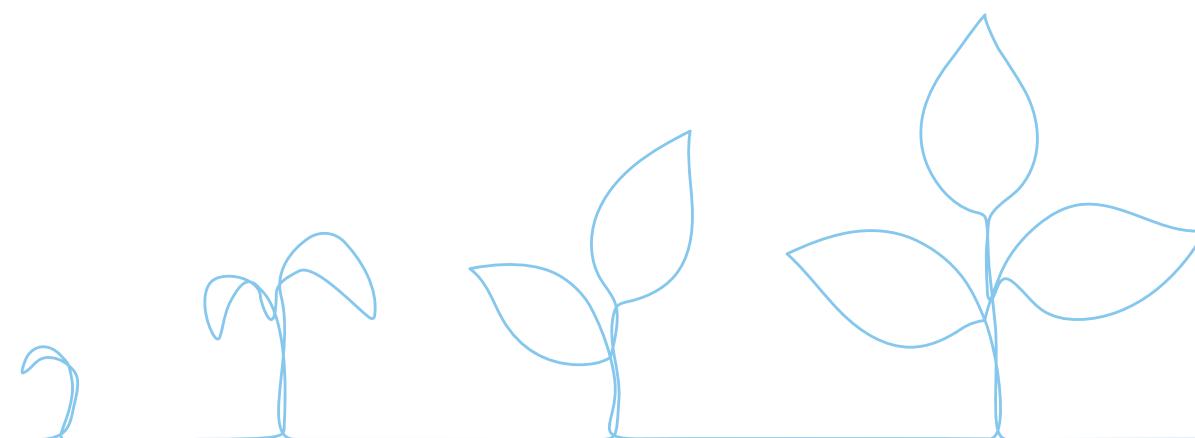
1回のトレードで数pipsの利益を確保し、これを高い頻度で

繰り返すことで、1日全体の利益を積み上げることを目指します。``





メリット





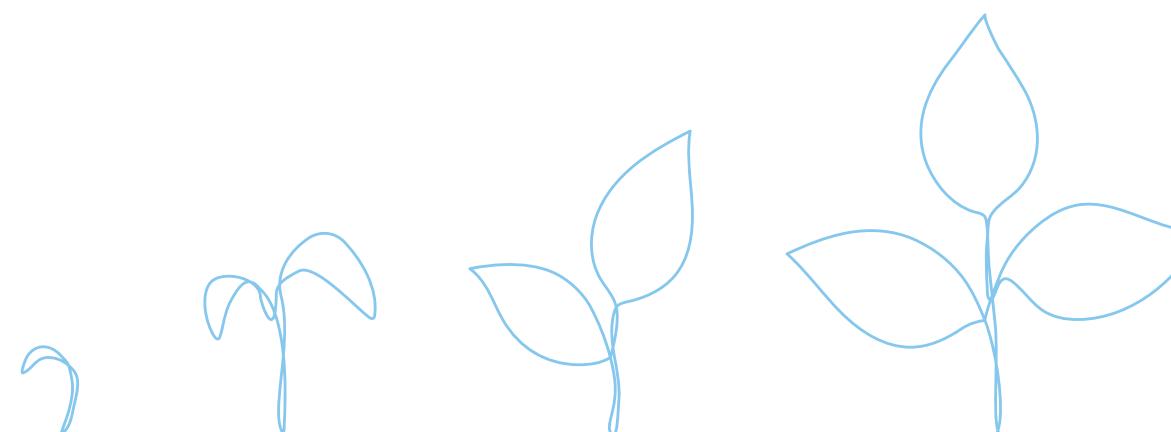
スキャルピングのメリット

市場の影響を受けにくい

長期的な経済指標や地政学的リスクの影響を受けにくく、テクニカル分析に集中できる

ポジション保有時間が短い

数分以内で完結するため、急な相場変動のリスクを回避しやすい





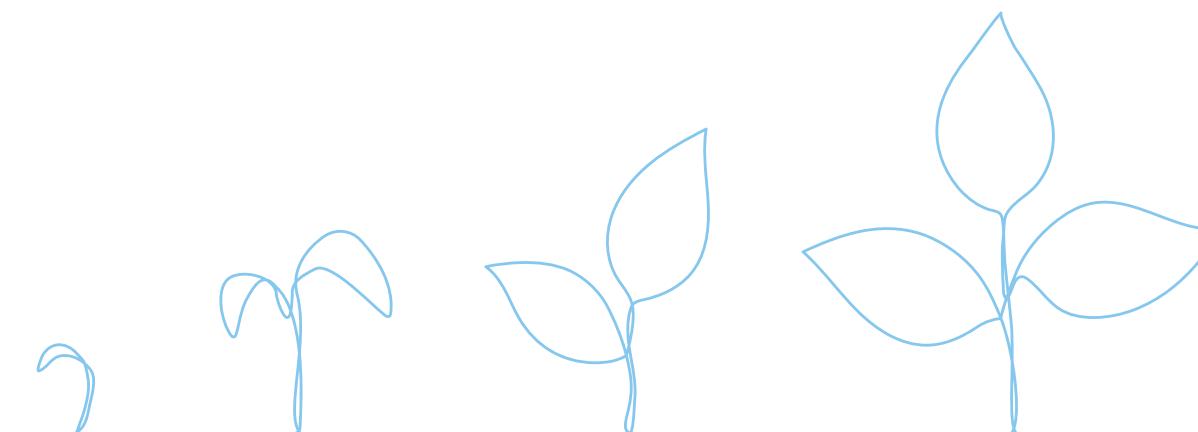
スキャルピングのメリット

検証と改善が早い

短時間で複数トレードをこなすため、検証のデータ量が多くなるため

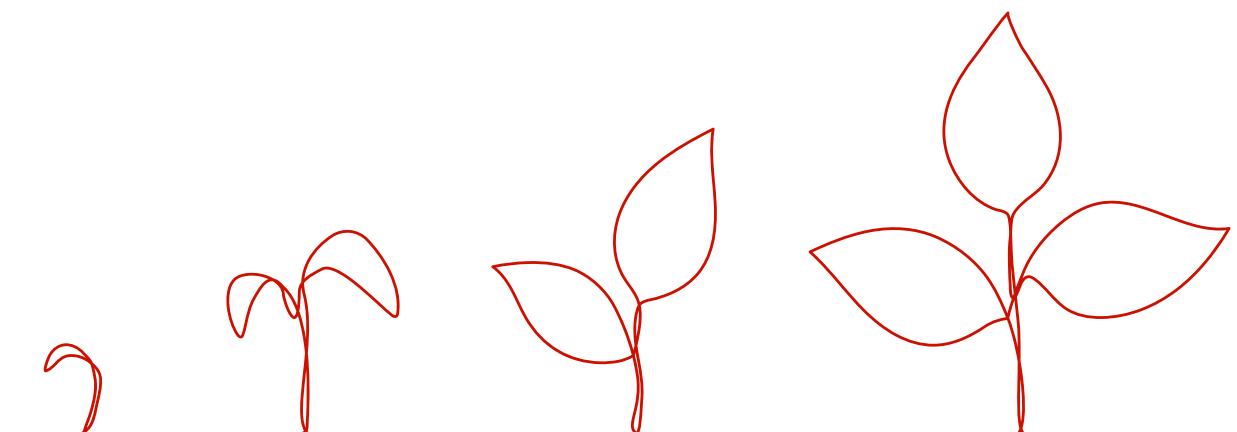
日単位で結果が出る

毎日トレード結果が出るため、収支の確認と改善がしやすい





デメリット





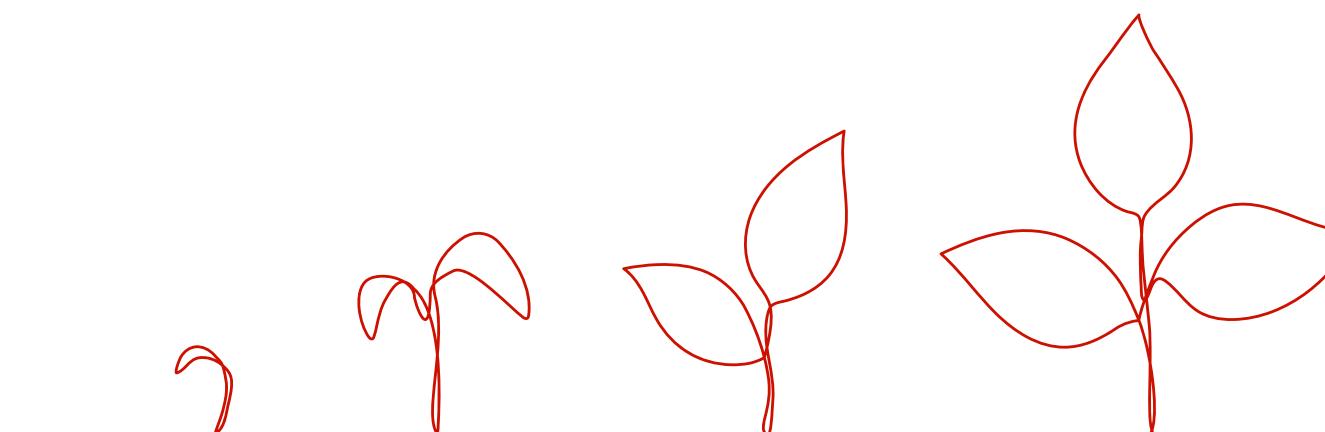
スキャルピングのデメリット

高度な集中力が必要

数秒の判断ミスで損失につながるため、強い集中力と判断力が求められる

スプレッドや約定力の影響

スプレッドや滑りの影響を強く受けるため、取引環境(業者・回線)に依存しやすい





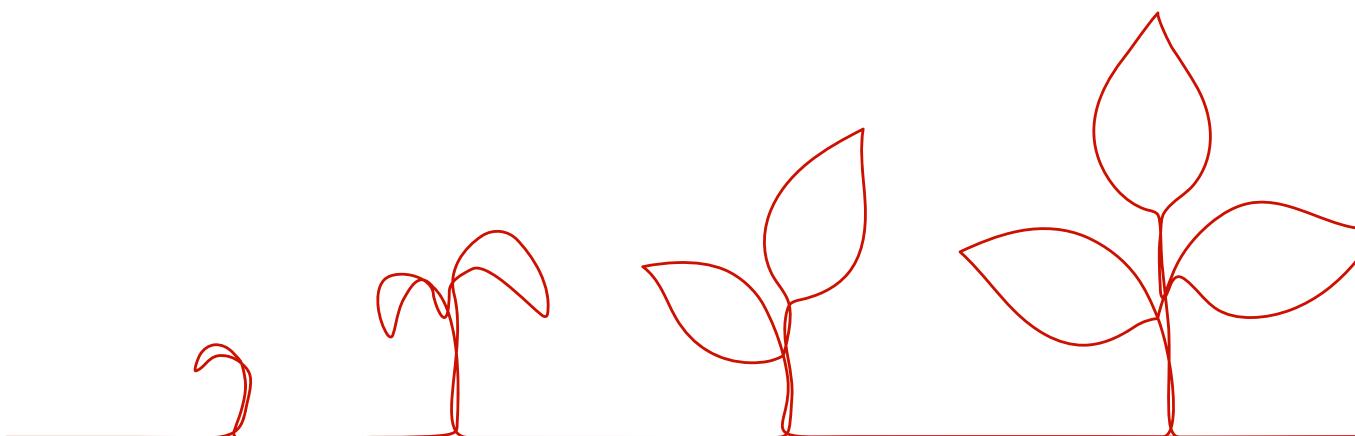
スキャルピングのデメリット

精神的負担が大きい

短期の勝ち負けが頻繁に発生するため、メンタルへの負担が大きい

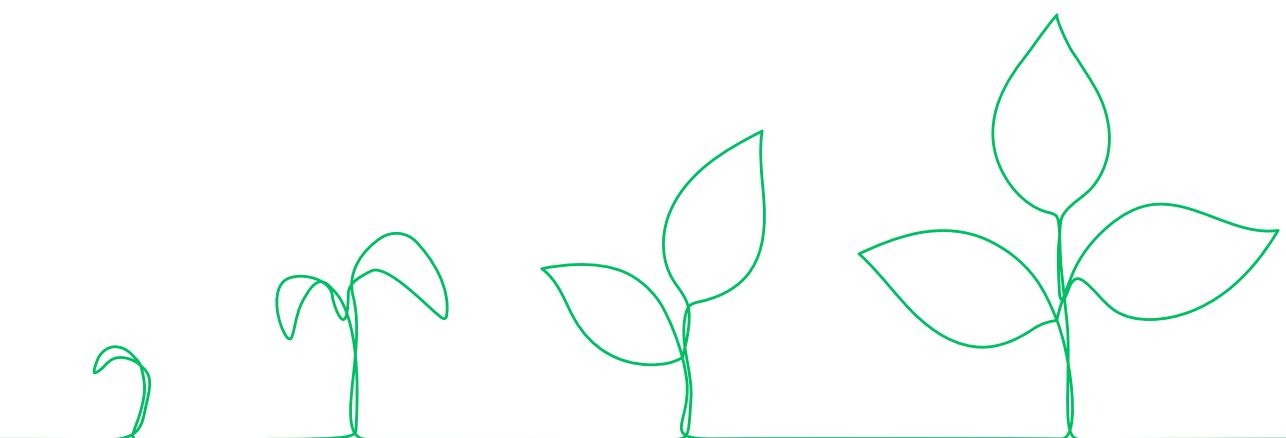
資金効率が低いことも

小さな利益を積み重ねるため、大きな資金でないと効率が悪くなることがある





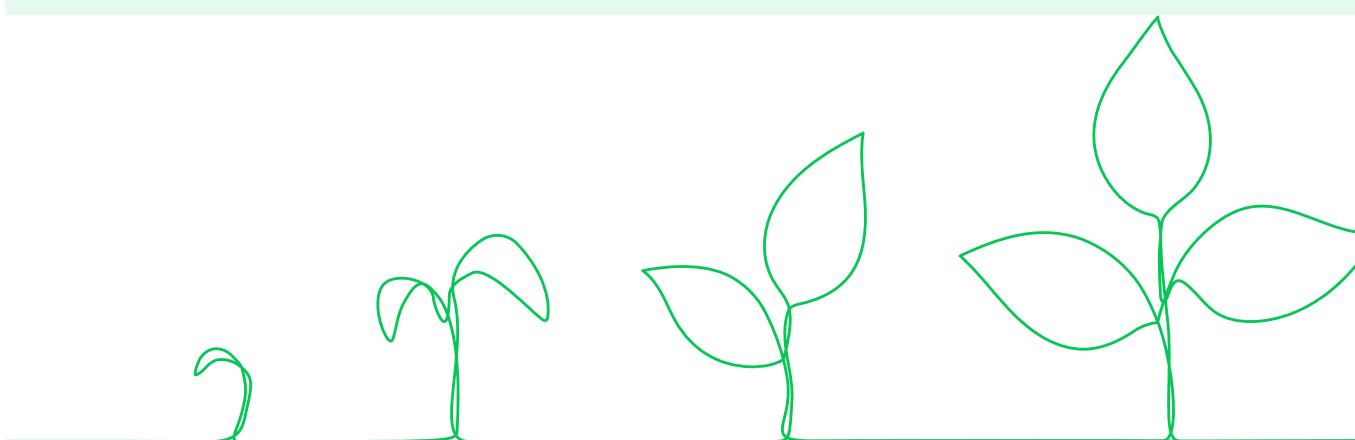
向いている人





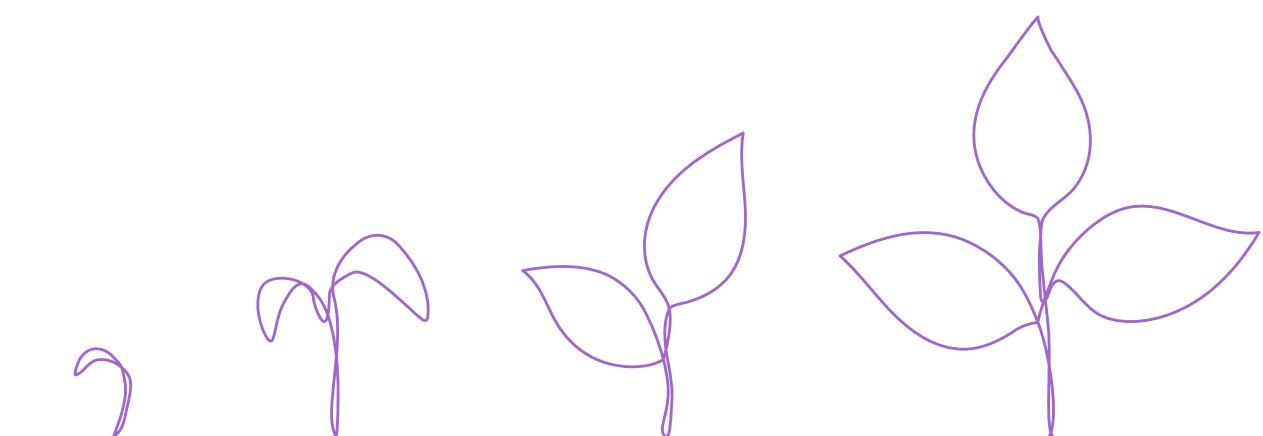
向いている人

- ・短時間で集中して物事に取り組める人
- ・即断即決ができる判断力に自信がある人
- ・パソコンやチャートの前にある程度長時間座っていられる人
- ・相場の変化に柔軟に対応できる思考の持ち主
- ・トレード環境(通信回線・PCスペックなど)を整えられる人





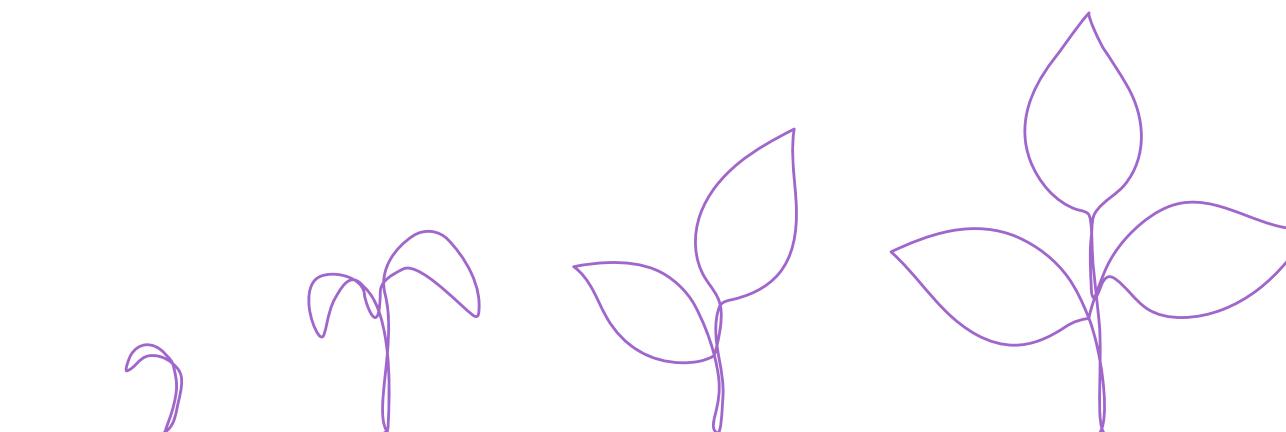
向いていない人





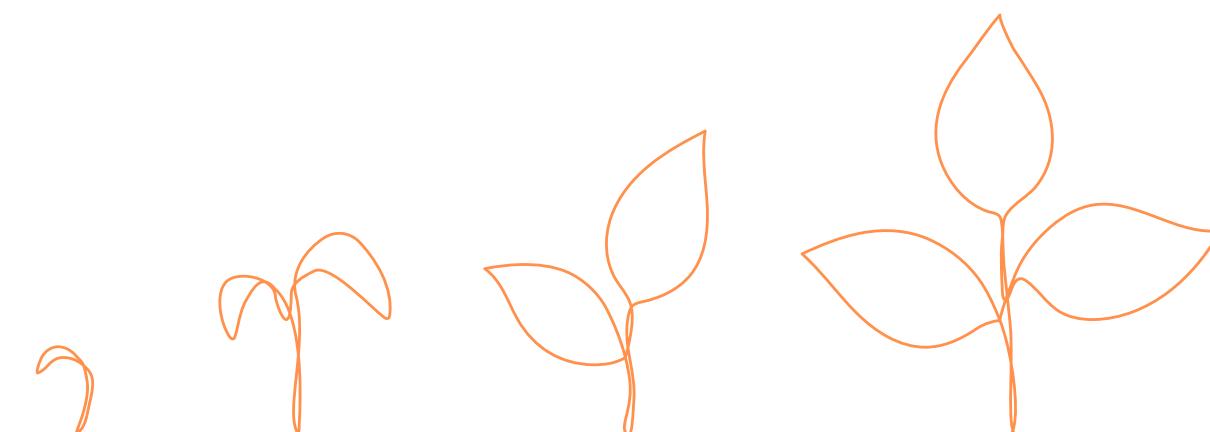
向いていない人

- ・忍耐力よりも、慎重な分析を重視したい人
- ・仕事や家庭の都合でチャートに張り付けない人
- ・スプレッドや約定の仕組みを理解していない人
- ・数秒～数分の判断にストレスを感じやすい人
- ・1回1回のトレード結果に感情的に揺さぶられる傾向のある人





成功するためには何が必要なこと





成功するために必要なこと

明確なトレードルールと再現性

- ・エントリー・利確・損切りのルールを事前に決めておくこと
- ・判断に感情を持ち込まず、ルールに基づく機械的なトレードが必要です

高速な約定環境の確保

- ・取引業者の約定力・サーバーの応答速度・スプレッドの狭さは極めて重要です
- ・一部の海外業者ではスキャルピングを禁止している場合があるので注意





成功するために必要なこと

適切な時間帯の選定

- ・ロンドン市場オープン(日本時間16時～)や、ロンドン・NY時間が重なる時間帯(日本時間21時～24時)など、ボラティリティが高い時間帯を狙うと効率的

トレードの記録と検証(PDCA)

- ・1日単位・週単位でどの時間帯・手法で成果が出たかを記録し、改善を重ねる
- ・TradeTrainerやExcelシートなどで検証→振り返り→修正の流れを習慣化する

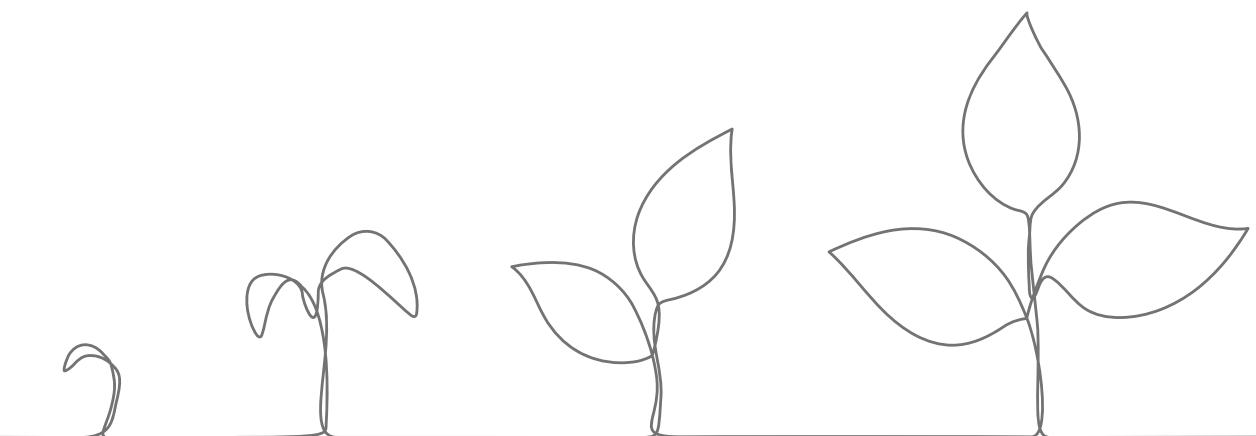
メンタルの安定

- ・勝ち負けの連続に一喜一憂せず、淡々とルールを守ることができる心の余裕が大切
- ・「勝ちに行く」より「負けないことを徹底する」視点が重要





まとめ





まとめ

- ・スキャルピングとは、超短期で小さな値幅を狙うトレード手法
- ・短期での学習サイクルが回せる一方、集中力・環境・メンタル面が求められる
- ・向き不向きがはっきり分かれる手法なので、自分の性格や生活スタイルに合わせて検討することが重要
- ・成功のカギは、ルールの厳守・環境整備・検証習慣・感情のコントロール



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に! 検証は武器に! 学びを仕組みに! 勝ちを習慣に!